



座間小キャラクター
ざまたん

校長のつぼやき^{ぶ?}

座間市立座間小学校
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちよつとずつ、つがやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが、なのでつぼやき…。

【離任式の今昔】

3月25日は、今年度最終登校日。修了式、そして離任式の日でした。



今から数年前(たしか4年前?)までは、離任式が4月に行われていました。4月に離任式が行われるのは、長きにわたる定番の年間行事でしたが、新学期早々、新たな職場を抜けて前任校に行かなくてはならず、たいへんでした。

近くならまだしも、他市や他県に異動した先生は、欠席せざるおえないこともあり、離任者全員がそろうことは難しかったです。

それがその後、修了式の日には離任式ができることとなり、画期的な改善!と喜んだものです。より多くの異動職員が、子どもたちときちんとお別

れができることは、教師にとっても子どもたちにとっても良いことだと思います。

ちなみに、人事異動について、以前は最終日には言えなかったんです。子どもたちは、先生がいなくなることを知らずに、最終日に「さよならー、またねー」と言って帰って行ったんです。胸が痛みました。



数年前からこのように、先生たちは子どもたちにきちんと別れを告げて去ることとなり、遠方へ異動する場合もすっきりと旅立つことができることとなったわけです。

とはいえ、まだ問題が残っていました。それは、教頭・校長については、それが許されておらず、職員にもお別れせずに、3月31日に、静かに去っていったのです。当然、4月1日に、突然新たな教頭・校長が現れることとなります。私も4月、本校に着任した際は、地域の方々からも「あら?かわったの?前の方は?」とよく聞かれました。

今回はそれが、異動する教頭・校長も最終日の離任式に出られることとなり、さらに画期的な改善!と喜びました。うらやましい限りです。どこに異動するかは伝えられませんが、子どもたちや職員に別れを言うことで、気持ちの整理がついて、次の仕事への活力になるはずですよ。

このような改善は大歓迎です。

【よもやま話】

23日月曜日。横断歩道で登校指導をしていると、なにか雰囲気が違う?

6年生が卒業し、5年生の新班長が先頭に立って歩いてきていたんです。人数も今だけ少し少ない状態。

いつものように「班長、おはようー」と声をかけると、ちょっとはずかしそうな班長もいました。修了式の私のあいさつの中で、新班長さんのがんばりを伝えました。

もうすぐ新1年生が入学してきます。新班長さんお願いしますね。

※令和7年度の「校長室だより」は、これが最終号です。1年間ありがとうございました。